

年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

6年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。
 ○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。
 ○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きつき頁	まなび頁	
4	B	友情、信頼	友達と互いに信頼し、学び合っ て友情を深め、 異性についても 理解しながら、 人間関係を築い ていくこと。	1	友の肖像画	真の友情	正一からの手紙が来 なくなったことで、 友情がとだえそうに なった和也の気持ち を通して、相互の信 頼のもとに、協力し て磨き合い、高め合 う真の友情を築こう とする心情を育てる。	「親友」とはどのよ うな友達のこと でしょう。 ①正一からだんだん 手紙が来なくなっ たとき、和也はど んなことを思っ たでしょう。 かんがえよう ②「友の肖像画」 を見て、和也はど のようなことを思 ったでしょう。 みつめよう ③友達どうしが互 いに信頼し合い、 高め合うために大 切なのは、どのよ うなことでしょ う。 「まなび」p.24の 詩「うち知ってん ねん」を音読す る。	多 面 的 ・ 多 角 的 自 己 と つ な げ る	正一の思いに気付 いた和也の心の 変容について、友 達との話し合い を通して、相互 の信頼のもとに、 磨き合い高め合 う真の友情を築 くことの大切さ についての考え を広げている。 真の友情を築く ためには、どの ような気持ちで、 どのように関わ っていくことが 大切か、自己の 体験や考え方と 照らして、考え を深めている。	6	25
4	B	親切、思いやり	誰に対しても思 いやりの心をも ち、相手の立場 に立って親切に すること。	2	すり切れたわら じ	思いやる心	金次郎の行動や気 持ちを考えること を通して、人のた めになるような 優しい行いを自 分で考え、進ん でしようとする 態度を養う。	「思いやり」とい う言葉を聞いた とき、どんなこ とを思い浮かべ ますか。今日は、 「思いやる心」と いうことについて 考えましょう。 ①金次郎はどのよ うな思いでわら じ作りをしようと 思ったのでしょ う。 ②村の人に喜んで もらった金次郎 はどう思ったで しょう。 かんがえよう ③金次郎が、修 理したわらじを あちこちに置い たのはどのよう な考えからだと 思いますか。 みつめよう ④人のためを思 い、行動するこ ろには、どのよ うなことを考え るとよいでしょ う。 相手に何かをし てあげるときに 考えたいことを、 ノート等を書く。	多 面 的 ・ 多 角 的 自 己 と つ な げ る	金次郎が、修理 したわらじをあ ちこちに置いた 思いについて話 し合うことを通 して、人を思い やり親切にしたり する心の在り方 についての考え を広げている。 自分の体験や価 値観に照らして、 相手の立場を考 え、人に対して 思いやる気持ち をもって接してい こうとする意欲 を高めている。	10	19
4	C	よりよい学 校生活、集 団生活の充 実	先生や学校の 人々を敬愛し、 みんなで協力し 合っってよりよ い学級や学校を つくるとともに、 様々な集団の中 での自分の役割 を自覚して集団 生活の充実に努 めること。	3	星野君の二塁打	チームの一員と して	指示を守らなかつ た星野君の行動 に対する監督の 決断とその理由 から、学級や地 域社会等の身近 な集団において、 自分の立場を理 解し、責任を果 たそうとする 態度を養う。	バントはどうい うものでしょう。 ①バントの指示に ついて監督と星 野君はそれぞれ どんな思いだっ たでしょう。 ②チームのみんな を集めた監督は どのような思い でいたでしょう。 かんがえよう ③監督の言 葉を聞いた星野 君は、どのよう なことを考えて いたのでしょう。 みつめよう ④集団生活に おいて、決めら れた約束や役割 を守ることに 意味を考 えましょう。 約束や役割を守 った結果、うま くいったりよ くになったり したことについて、 ノート等を書く。	多 面 的 ・ 多 角 的 自 己 と つ な げ る	星野君と監督の 葛藤や思いと、 それぞれの立場 からの考えを友 達と話し合い、 集団における自 分の立場と責任 を果たす方 についての考 えを広げている。 自分の体験や感 じ方・考え方 と照らして、集 団の中の自分の 立場を理解し、 責任を果たすこ との意義につ いての考えを深 め、これから に生かそうとし ている。	14	37

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動			評価	きづき 頁	まなび 頁
5	B	礼儀	時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接すること。	4	人間をつくる道	礼を重んじる	主人公「ぼく」の気持ちと行動を通して、時と場をわきまえ、相手を尊重する気持ちをもって、心のこもった接し方をしようとする態度を養う。		「剣道」を知っていますか。			18	23
									①「礼」のしかたについて厳しく指導されていた時、「ぼく」はどんなことを考えていたでしょう。				
									②試合で負けてしまった時、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	③大人の試合が終わった時の「礼」を見て、「ぼく」はどのようなことを感じたのでしょうか。	多面的・多角的	「ぼく」の礼に対する向き合い方の変容についての話し合いを通して、相手を尊重する心のこもった接し方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④真心をしぐさや形に表すためには、礼儀に対するどのような考え方が必要でしょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方と照らして、時と場をわきまえ、相手を尊重する気持ちをもった接し方をしようとする意欲を高めている。		
									教師の説話を聞く。				
5	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること。	5	さくらちゃんは何だれのもの？	情報社会の中で	友達にもらったイラストをインターネット上に投稿したことを責められた主人公の姿から、著作物に対する権利について考えることを通して、他者の権利を守り、責任ある行動を取ろうとする判断力と心情を育てる。		著作権についてどんなことを知っていますか。			22	7
									①あいちゃんが怒ったのはどうしてだと思いますか。考えられる理由を挙げてみましょう。				
								かんがえよう	②みさきちゃんは、インターネットに投稿する前に何を考える必要があったでしょう。	多面的・多角的	主人公の行動にある問題点について、友達との話し合いを通して、他者の権利を守る、責任ある行動の在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	③情報社会の中で責任ある行動をとるために、何に気を付けて判断しなければならないでしょう。	自己とつなげる	他者の権利を守る、責任のある判断や行動の在り方について、自分の体験や考え方と照らして、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
5	C	規則の尊重	法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。	6	イエローカード	ルールの意義	監督と兄の言葉を思い出している翔太の気持ちを考えることを通して、社会生活を送る上できまりが必要であることを理解し、きまりを守ろうとする態度を養う。		イエローカードやレッドカードとはどんなものなのでしょうか。			24	29
									①イエローカードを掲げられた時、翔太はどのように思ったでしょう。				
									②レッドカードを掲げられた時、翔太はどのように思ったでしょう。				
								かんがえよう	③監督と兄の言葉が頭の中で交互に響いていた時、翔太はどのようなことを考えていたでしょう。	多面的・多角的	自分の行動を振り返る主人公の心の変容について、友達との話し合いを通して、社会生活をおくる上でのかまりがある意義についての考えを広げている。		
								みつめよう	④ルールとは、何のためにあるのでしょうか。	自己とつなげる	自分の体験や価値観とつなげて、社会生活をおくる上で必要なきまりを進んで守ろうとする意欲を高めている。		
									ルールを守ることが大切だと思ったできごとと、そう思った理由をノート等を書く。				
6	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。	7	さわってごらん、ぼくの顔	差別や偏見のない社会	藤井さんの実話から、差別や偏見のない社会を目指し、公正・公平に接しようとする態度を養う。		「差別や偏見のない社会」とはどのような社会だと思いますか。			28	31
									①藤井さんが医療の道に進んだのはどんな気持ちからでしょうか。				
									②「顔のふくらみ、さわってもいいですか。」と言われた時の藤井さんは、どんなことを思ったでしょう。				
								かんがえよう	③藤井さんが、語り部になろうとしたのはどのような思いからでしょう。	多面的・多角的	藤井さんの思いについて、友達との話し合いを通して、差別や偏見のない社会を目指すために、正しい知識と人を思いやる理性が必要であることについて、考えを広げている。		
								みつめよう	④差別や偏見のない社会にしていくなために自分がすべきこと、自分にできることは何でしょう。	自己とつなげる	自分の体験や価値観と照らして、差別や偏見のない公正・公平な社会の実現に向けた意欲を高めている。		
									差別や偏見をなくすために自分がどんなことができるか、考えたことをノート等を書く。				

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁
6	B	親切、思いやり	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。	8	思いやりのかたち	本当の思いやり	主人公の行動や心の動きを通して、相手の置かれている状況を理解し、思いやりの心とそれが伴った親切な行為を行おうとする態度を養う。	「本当の思いやり」とはどのようなことだと思いますか。 やってみよう ①電車の中でおばあさんに席を譲る「ぼく」と「男の子」になって、それぞれの気持ちを考えましょう。 ②博物館で男の子を助けようとした「ぼく」はどのようなことを考えていたのでしょうか。 かんがえよう ③（そうか。そういうことだったのか。）と思った「ぼく」は、どういうことに納得したのでしょうか。 みつめよう ④自分が思う、相手にとっての優しい行動と、それを受ける相手にとっての優しい行動は、どう違うのでしょうか。 「まなび」p.18について考える。	多面的・多角的 主人公の心の動きと気付きについて、友達との話し合いを通して、相手の立場や考えを理解した上で、親切や思いやりの在り方について、考えを広げている。 自己とつなげる 自分の体験や価値観に照らして、相手の思いや気持ちを理解した思いやりの示し方や伝え方についての考えを深め、これからの生かそうとしている。	32	19
6	D	生命の尊さ	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	9	命をつなげ！ドクターヘリ	命を守りぬく	一つの命を守るために力を尽くす多くの様々な人々の活動を通して、生命がかけがえのないものであることを理解し、生命を大切にしようとする心情を育てる。	今日は、「命を守りぬく」ことについて考えましょう。 ①呼びかけても反応せず、いつ呼吸が止まるかも分からない患者の状況を知った医師たちは、どんな思いだったのでしょうか。 ②救急車の中で、女の子に人工呼吸用のチューブを入れている時のフライトドクターは、どんな思いだったのでしょうか。 かんがえよう ③『成育』の医師に患者を預けた時のフライトドクターはどのような思いだったのでしょうか。 みつめよう ④命を救うために働く人々の姿から、命のかけがえのなさについてどのように考えますか。 命のかけがえのなさについて、身近な経験から感じたことをノート等を書く。	多面的・多角的 命を守りぬこうと手を尽くす人々の思いや様子について、友達との話し合いを通して、命のかけがえのなさや大切さについての考えを広げている。 自己とつなげる 生命がかけがえのない大切なものであるということについて、自分の体験や感じ方と照らして、考えを深めている。	36	43
6	C	勤労、公共の精神	働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	10	復興のシンボルを私たちの手で	支える仕事、支える心	倒壊しかかっている熊本城飯田丸五階櫓を現代の技術で支えるプロジェクトを成功させた人々の姿や思いから、自分の仕事を通して社会に奉仕する充実感を感じ、公共のために役に立とうとする態度を養う。	①崩れた石垣を見た時の人々の思いはどのようなものだったのでしょうか。 ②飯田丸五階櫓の緊急工事を引き受けた時の会社の人々はどのような思いだったのでしょうか。 かんがえよう ③さまざまな問題を解決しようとしている時、工事に携わっている人々はどのような思いでしたでしょうか。 ④工事に携わっている人々は、なぜ困難な中でもあきらめず続けられたのでしょうか。 みつめよう ⑤自分の仕事を通して地域や社会に奉仕できることは何でしょうか。 仕事を通してどんなことができるようになりたいか、考えたことをノート等を書く。	多面的・多角的 人々の期待や思いに応えようとして働く人々について、友達との話し合いを通して、みんなのために働こうとする在り方についての考えを広げている。 自己とつなげる 自分の体験や価値観と照らして、仕事を通して地域や社会のために奉仕することの意義について、考えを深め、これからの自分の在り方に生かそうとしている。	44	33

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
7	A	希望と勇気、努力と強い意志	より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。	11	折り紙でたくさんの笑顔を	困難を乗り越えて	困難な状況でも希望をもつことを忘れずに努力し続けることのすばらしさを知り、目標に向かって努力しようとする心情を育てる。	加瀬三郎さんについて知りましょう。 ①三郎は、どのような思いから折り紙を始めようと思ったのでしょうか。 ②何度も折る練習をしているとき、三郎はどのような気持ちだったのでしょうか。 かんがえよう ③折り紙を折って喜んでいる他国の子供たちの声を聞いて、三郎はどのようなことを思っていたでしょう。 みつめよう ④目標を達成しようと努力している中で、困難に出会ったとき、どのように向き合うことが必要でしょう。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	困難に挑戦し、より大きな喜びを得た三郎の、自分自身への向き合い方について、友達との話し合いを通して、希望をもち努力し続ける在り方についての考えを広げている。 目標に向かい、希望をもち努力し続ける在り方について、自分の体験や感じ方と照らして考えを深めている。	48	15
7	A	節度、節制	安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。	12	だから言ったのに	ふだんの生活を大切に	普段の生活習慣が原因で、移動教室で失敗をした順一の姿から、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し改める態度を養う。	日常生活で、やり過ぎてしまったりきちんとやらずに失敗してしまったりしたことはありますか。 ①「大丈夫。食事のことは全てぼくにお任せなさい。」と言った時、順一はどんなことを考えていたでしょう。 ②洋子の言葉に「はいはい。」と答える順一はどう考えていたのでしょうか。 かんがえよう ③移動教室での失敗から、順一は、これまでの生活をどのように振り返ったでしょう。 みつめよう ④生活習慣を正すために、どのようなことから気を付けたいですか。 「まなび」p.10で自分の生活を振り返る。	多面的・多角的 自己とつなげる	自分の失敗を振り返るまでの順一の在り方を友達と話し合い、普段の生活習慣の大切さについての考えを広げている。 自分の体験や感じ方に照らして、自分の生活習慣を見直し改めようとする意欲を高めている。	52	11
9	A	節度、節制	安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。	13	天災は忘れたころにやってくる	安全について	寺田寅彦の指摘する危機管理の在り方について考えるとともに、望ましい生活習慣を積極的に築き、自ら節度を守り節制に心がける態度を養う。	日本での災害について振り返ってみましょう。 ①校長先生から寺田寅彦の話聞いた「ぼく」は、この後どんなことを考えたでしょうか。 かんがえよう ②これから防災用品の点検について気を付けて見ると言っている「ぼく」の気持ちを考えましょう。 みつめよう ③災害に対する、必要な準備とはどのようなことですか。 自分の生活を振り返りながら、必要な準備についてノート等に書く。	多面的・多角的 自己とつなげる	寺田寅彦のエピソードを聞いた「ぼく」の思いの変化を友達と話し合い、安全を考えた危機管理の在り方についての考えを広げている。 自分の体験や感じ方に照らして、安全を考えた普段の過ごし方を心掛けようとする意欲を高めている。	56	11

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価	きづき 頁	まなび 頁
9	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	14	米百俵	郷土のために	虎三郎が長岡を思う姿を通して、我が国の発展に尽くした先人の業績のおかげで受け継がれている歴史や文化を尊重し、郷土を愛する心情を育てる。		日本の発展のために活躍した人物を知っていますか。今日は命懸けで藩を守ろうとした人の気持ちを考え、国や郷土を愛する気持ちについて考えましょう。		60	39
									①米百俵が届いたとき、藩士たちはどのような気持ちだったでしょう。			
									②虎三郎と藩士達はそれぞれ「郷土のために」どのようなことを考えていたのでしょうか。			
								かんがえよう	③長岡をよみがえらせようと話す虎三郎の思い描く藩の未来の姿はどのようなものでしょう。	多面的・多角的		虎三郎の思いと藩士たちの思いについて友達と話し合い、郷土を愛し発展させようとする思いの在り方についての考えを広げている。
								みつめよう	④郷土に伝わる歴史や文化から、先人の思いをどのように受け継ぎ、伝えていくことができるでしょう。	自己とつなげる		郷土を愛し、発展させようとする取り組みについて、自分の体験や考え方と照らして、これからの在り方についての考えを深めている。
									郷土の歴史や文化を、どんなふう に受け継いだり伝えたりする ことができるか、ノート等 に書く。			
9	A	個性の伸長	自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。	15	作業服のノーベル賞	自分らしさを大切に	田中耕一さんの幼少期の話から、自分の長所を生かして積極的に生きていこうとする心情を育てる。		ノーベル化学賞を受賞した田中耕一さんのことについて見ていきましょう。		64	13
									①田中さんの自分らしいところはどんなところだと思いますか。			
									②「好きなように発想していいんだよ。」という澤柿先生の言葉に、田中さんはどんな思いをもったでしょう。			
								かんがえよう	③「ぼくの考え、ぼくの心はいつまでも、ぼくのものでありたい。」と作文に書いた田中さんの思いについて考えましょう。	多面的・多角的		自分の長所に気付き、それを生かそうとする田中さんの思いについて友達と話し合い、個性を生かして自分らしく生きることについての考えを広げている。
								みつめよう	④自分らしさとはどのようなことか考えましょう。	自己とつなげる		長所を生かして積極的に生きることについて、自分の体験や考え方と照らして、自分の在り方についての考えを深めている。
									「まなび」 p. 13コラムを読む。			
9	A	正直、誠実	誠実に、明るく心で生活すること。	16	ヤクーバとライオン	誠実に生きる	ライオンを逃がすことを決めたヤクーバの気持ちを考える事を通して、自分に誠実に生きようとする心情を育てる。		自分の行ったことで、「あのときこうすればよかった。」と思ったことはありますか。		68	9
									①「今こそ、勇気を奮い起こして、たたかう時だ。」と思った時のヤクーバの勇気とはどういうものでしょうか。			
								やってみよう	②二つの道どちらかを選ぼうとするヤクーバの心の中を、役になって演じてみましょう。			
								かんがえよう	③牛たちの世話をしながら、ヤクーバは自分の選んだ道についてどのように考えていたでしょう。	多面的・多角的		ヤクーバの葛藤について友達と話し合い、自分自身の心に誠実である生き方についての考えを広げている。
								みつめよう	④周りの価値観と自分の信念が食い違ったとき、何を大切にしたいと思いますか。	自己とつなげる		自分に対して誠実である生き方や在り方について、自分の体験や考え方に照らしながら、深く考えている。
									教師の説話を聞く。			

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
10	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。	17	高とびの選手はだれがなる	同じ立場になって	同じ立場になって、互いのことが理解できた美奈と裕子の心の動きを通して、自分の考えを伝えることで誤解が解けたり相手を尊重することができたりすることに気づき、相手の立場に立って考える態度を養う。	友達と分かり合えなかった経験はありますか。 ①選考会の後、先生の発表を聞いた二人は、それぞれどんなことを思ったでしょう。 ②選考会の後1か月間、お互いに伝えたかったことはどんなことだったのでしょうか。 かんがえよう ③競技大会の後、並んで話すことができたのは、どのようなことがあったからでしょう。 みつめよう ④きっかけのあるなしに関わらず、お互いを理解し合うためには、どのような見方や考え方が大切でしょう。 教師の説話を聞く。			71	27
10	A	真理の探究	真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。	18	雪の写真家ベントレー	真理を求める	雪の結晶の美しさをみんなに伝えようとするベントレーの気持ちをを通して、物事を探究しようとする心情を育てる。	雪の結晶を見てみましょう。この美しさに魅せられ、世界に広めようとした人がいます。 ①顕微鏡を通して初めて出合った雪の世界を見て、ウィリーはどのように思ったでしょう。 ②雪の撮影がうまくできない時、ウィリーはどのように思ったでしょう。 かんがえよう ③ウィリーは、なぜ、村の人たちに笑われても、写真を撮り続けたのでしょうか。 みつめよう ④不思議だと思うこと、疑問に思うこと、知りたいと思うことに対してどのように向き合っていきたいですか。 教師の説話を聞く。			74	17
10	D	自然愛護	自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。	19	人と自然と	自然を守る	マングローブのすばらしさをうったえながら、植林活動をしている「私」の生き方から、自らも自然環境をよくしていこうとする態度を養う。	今日は、「自然を守る」ということについて考えましょう。 ①馬場先生は、西表島についてどう思っているでしょう。 ②失われていくマングローブの森の現状を見た時、馬場先生は、どんなことを考えたでしょう。 かんがえよう ③馬場先生がマングローブのすばらしさを訴え、よみがえらせる活動をする思いについて考えましょう。 みつめよう ④地球に生きる一人として、自分にできることについて考えましょう。 「まなび」p.44「沈黙の海」を音読し、考えたことや感想をノート等を書く。			78	45

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
10	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	20	小石丸がつなぐ千年の糸	文化をつなぐ	優れた文化遺産を保存するために努力している人がいることを知り、受け継ぎ伝えることの重要性と、伝統文化の継承のために、今の時代を生きる自分ができることについて考える心情を育てる。	<p>正倉院にはどのような宝物が保管されているか知っていますか。</p> <p>①今も千年前の人々と同じ物を見ることができることについて、あなたはどのように思いますか。</p> <p>②正倉院裂の復元模造に取り組むプロジェクトチームの人々の気持ちを考えましょう。</p> <p>かんがえよう ③生産量が低く、手間のかかる「小石丸」を保存するという決断について、どのように考えますか。</p> <p>みつめよう ④歴史のあるものや文化に触れたとき、あなたはどのような思いでそれらに向き合いたいと考えますか。</p> <p>「まなび」 p. 38について考える。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自己とつなげる</p>	文化遺産を受け継ぎ伝えようとする人たちの気持ちについて友達と話し合い、伝統と文化を後世に伝えることの意義についての考えを広げている。	80	39
11	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをすること。	21	お母様、幸せ？	たがいに思い合う	金澤翔子さんと母泰子さんの手記から、相互に深い信頼関係で結ばれていることについて考えることを通して、家族への敬愛の念を深め、家族の一員として貢献しようとする心情を育てる。	<p>書家金澤翔子さんについて紹介します。</p> <p>かんがえよう ①翔子さんとお母さんのそれぞれの思いについて考えましょう。</p> <p>②二人に共通している思いはどんなことでしょうか。</p> <p>みつめよう ③自分の成長を願ってくれている人と、どのように思いを伝え合おうと思いますか。</p> <p>金澤翔子さんの作品を見てみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自己とつなげる</p>	翔子さんとお母さんのそれぞれの思いを友達と話し合い、お互いを思い合う家族の愛情についての考えを広げている。	84	35
11	B	感謝	日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること。	22	おばあさんの新聞	感謝の心を伝えて	てつおが、みはらのおじいさんとおばあさんからしてもらった行為を通して、日々の生活が様々な人に支えられたり助けられたりしていることに気づき、感謝する心情を育てる。	<p>戦後（昭和20年）の生活について話します。</p> <p>①みはらのおじいさんが「新聞を読みにおいで。」と言ってくれたときのてつおは、どんな気持ちだったでしょう。</p> <p>②きれいなままの新聞を見た時、てつおは何を考えたでしょう。</p> <p>かんがえよう ③真新しい新聞の理由を知った時のてつおの気持ちを考えましょう。</p> <p>みつめよう ④日々の生活の中の、さまざまな人からの支えや助けに対して、どのようなところから応えていこうと思いますか。</p> <p>「まなび」 p. 21コラムを読む。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自己とつなげる</p>	おじいさん、おばあさんからの好意に対するてつおの気持ちと気づきについて友達と話し合い、自分が日々、さまざまな人々から支えられていることに対する感謝の気持ちのもちかたについて、考えを広げている。	88	21
11	C	勤労、公共の精神	働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	23	オリンピックのくれたもの	私にできること	タカコさんががんばってオリンピックのボランティアをやっている姿を考えながら、ボランティア活動の役割について考え、公共のために役に立つこととする態度を養う。	<p>オリンピックについて、どんなことを知っていますか。</p> <p>①初めてメディア村にボランティアに向かう時、タカコさんはどのような気持ちだったでしょう。</p> <p>②タカコさんが「私に任された仕事だわ」と思ったのはどういうものでしょう。</p> <p>かんがえよう ③ボランティアを経験したタカコさんが得たものは何だったのでしょうか。</p> <p>みつめよう ④社会活動などを経験した後の達成感や充実感について考えましょう。</p> <p>教師の説話を聞く。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自己とつなげる</p>	ボランティア活動に向き合うタカコさんの思いを友達と話し合い、公共のために役立つ活動の意義と公共の意義についての考えを深め、これからは生かそうとしている。	92	33

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
11	C	国際理解、国際親善	他国の文化や人々について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること。	24	ペルーは泣いている	国と国をつなぐ心	アキラが他国の文化や考え方の違いを越えて理解を得た姿を通して、世界の人々と積極的に接し、国際親善に努めようとする心情を育てる。	教材の舞台となった、ペルーについて知りましょう。 ①何人かの選手が辞めてしまった時、アキラはどんな気持ちになったでしょう。 ②アキラはペルーの選手に対してどのように向き合おうと考えたのでしょうか。 ③『上を向いて歩こう』の歌を聞いたアキラは、どのような気持ちになったでしょう。 ④他国の人と交流するときに、どのような気持ちや考え方が必要でしょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	ペルーの選手たちに向き合おうとするアキラの変化と姿勢について友達と話し合い、文化や考え方の違いを乗り越えた国際理解の在り方についての考えを広げている。 文化や考え方の違いを越え、世界の人々との親善に努めようとする在り方について、自分の体験や考え方と照らして、考えを深めている。	96	41
12	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。	25	みんなにあたりまえの幸せを	私の幸せ・みんなの幸せ	世界人権宣言がつけられた背景を考えることを通して、人権と多様性を尊重し、持続可能な社会の形成に貢献しようとする態度を養う。	みなさんは「幸せ」についてどんなイメージをもっていますか。 ①「私の」「みんなの」「○○の」「幸せ」は、同じでしょうか。 ②世界人権宣言の中で、発問①と関係する条文について考えてみましょう。 ③世界人権宣言が存在し続けるのには、どのような意味があるのでしょうか。 ④「当たり前の幸せ」はどうしたら手に入ると思いますか。	多面的・多角的 自己とつなげる	世界人権宣言についての友達との話し合いを通して、社会正義を実現させようとする意味についての考えを広げている。 人権と多様性を尊重した、誰もが幸せな世界を実現させることについて、自分の体験や価値観と照らして、考えを深めている。	100	31
12	C	規則の尊重	法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。	26	放置自転車	きまりと社会	母の言葉をきっかけに、考えをめぐらせる正人の気持ちから、一人一人がきまりを守ることによって実現できる社会について考え、他人の権利を尊重し、自分の義務を果たそうとするための判断力を養う。	この写真を見て、どのように思いますか。 ①自転車を駐輪場に止めることにした時の正人は、どのように考えていたのでしょうか。 ②自転車を歩道に止めようと思った時のことを振り返った正人は、どのようなことを考えたでしょう。 ③一人一人がきまりを守ることには、どのような社会を実現することにつながると思いますか。	多面的・多角的 自己とつなげる	自分の行動を振り返った正人の気持ちについて友達と話し合い、一人一人がきまりを守ることによって実現できる社会についての考えを広げている。 一人一人がきまりを守ることによって実現する社会について、自分の体験や考え方に照らして考えを深めている。	102	29
12	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由を大切に、自律的に判断し、責任のある行動をすること。	27	羊飼いの指輪	自由だからこそ	老人と若者のやりとりを自分たちで考えることを通して、自由な考えや自由な行動のもつ意味、その大切さを実感し、自律的で責任ある態度を養う。	「自由」という言葉を聞いた時、どんなことを思い浮かべますか。 ①もしもあなたがこの指輪を持っていたら、どんなことを考えますか。 ②もしも指輪を持っている羊飼いの若者がそばにいたら、あなたはどんなことを考えますか。 ③この指輪を持つ人が考えなければいけないことは、どのようなことだと思いますか。 ④自分が「自由」であるために、自分自身に必要なことはどのようなことでしょうか。 「自由」であるためには、どんな在り方が必要だと思いますか、考えをノート等を書く。	多面的・多角的 自己とつなげる	自由な考えや自由な行動のもつ意味とその大切さについての話し合いを通して、自律的な判断や自由に伴う責任についての考えを広げている。 自分の体験や価値観と照らして、自由な考えや自由な行動のもつ意味とその大切さについての考えを深め、これからの在り方を考えている。	106	7

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
1	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めること。	28	だれが拾うの？	よりよい学校のために	学校を支えているのは自分たち自身であることに気付かせるとともに、そこに属する一員としての役割を自覚し責任を果たそうとする心情を育てる。	「よりよい学校のために」ということについて考えましょう。 ①二人はどんなことで対立しているのですか。 やってみよう ②植山君と木島さんの立場に立って、よりよい学校について意見を言ってみましょう。 かんがえよう ③二人の立場に、共通しているのは、どのような思いでしょう。 みつめよう ④学校をよりよくするためには、どのような考え方を大切にすればよいでしょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	異なる考えをもつ二人の意見の違いについて友達と話し合い、学校の一員としての在り方について、考えを広げている。 集団の一員としての役割を自覚し責任を果たすことについて、自分の体験や考え方に照らして、考えを深めている。	110	37
1	C	国際理解、国際親善	他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること。	29	エルトゥールル号のきせき	国をこえた思いやり	日本とトルコが互いに助け合ったことで友好関係を築いていったことを知ることを通して、他国の人々や文化を大切に、思いやりの心をもってともに支え合おうとする心情を育てる。	「国を越えた思いやり」について考えてみましょう。 ①異国の地で日本人に助けってもらったエルトゥールル号の乗組員は、どのような気持ちだったでしょう。 ②トルコ政府は危険な中で、なぜ2機の飛行機を飛ばしたのでしょうか。 かんがえよう ③日本とトルコの間で、現在も続いている交流には、どのような思いが込められているのでしょうか。 みつめよう ④世界中の人々とどのような思いでつながっていくことが大切でしょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	日本とトルコとの交流に込められている思いを友達と話し合い、他国との友好関係の在り方についての考えを広げている。 他国との相互理解や友好関係を築いていくことについて、自分の体験や考え方に照らして、その在り方についての考えを深めている。	112	41
1	D	自然愛護	自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。	30	山の畑には草をしけ	自然との共生	茶農家のおじさんやおばあちゃん、お父さんの話を聞いたときのかずこの気持ちを考えながら、自然や動植物の共存のあり方を知り、持続可能な社会の実現に努めようとする態度を養う。	この写真は何でしょう。 ①「山の畑には草をしけ」という言葉を守ってきた農家の人々の思いを考えてみましょう。 かんがえよう ②お父さんの話を聞いて、「わたし」はどのようなことを考えたでしょう。 ③世界農業遺産に登録された地域は、どんな理由で登録されているのでしょうか。 みつめよう ④自然環境を守るために、どのように考え、どのようにしようと思えますか。	多面的・多角的 自己とつなげる	「わたし」の考えについて友達と話し合い、自然や動植物との共存の在り方についての考えを広げている。 自分の体験や考え方に照らして、持続可能な社会の実現と自然環境を守ることについての意欲を高めている。	116	45
2	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。	31	青の洞門	重なる思い	洞門にかける了海の思いや、了海の思いを受け止めた実之助の心の変容を考えることから、人間の真心の強さや美しさに触れ、人間としての在り方を見つめ直す心情を育てる。	今日のお話の舞台を見ましょう。 ①了海は、どのような思いで洞門を作る決心をしたのでしょうか。 ②実之助は、8年もの長い間、どのような思いで敵を探していたでしょう。 ③洞門を掘り抜きながら、二人の気持ちはどのように変わっていったのでしょうか。 かんがえよう ④正座し、目を閉じた了海の前に、実之助はどのような思いが込み上げてきたでしょう。 みつめよう ⑤人の心を動かすのはどのようなものでしょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	了海の行動とその思いに触れた実之助の心の変容を友達と話し合い、人としての在り方について考えを広げている。 真心の強さや美しさに触れた人の心のありようについて、自分の体験や感じ方に照らして、深く考えている。	120	47

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
2	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。	32	銀のしょく台	相手を許す心	司教の行為を通して、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重し、相手の過ちを受け止め、適切に対処できる心情を育てる。	「銀のしょく台」について紹介します。			126	27
								①銀の食器を持ち出した時のジャン・バルジャンの気持ちを考えましょう。				
								②「銀の食器は私たちの物だったのだろうか。」と言っている時の司教の気持ちを考えましょう。				
								かんがえよう ③銀の食器と燭台を差し上げたと 言っている司教と、それを聞いた 時のジャン・バルジャンの思いに ついて考えましょう。	多面的・多 角的	ジャンの行動に対する司教の思い について友達と話し合い、相手の ありように対する理解と寛容の在 り方について、考えを広げている。		
								みつめよう ④相手を受け入れることの難しさ とよさについて考えましょう。	自己と つなげ る	相手の立場を理解し、寛容を示す 在り方について、自分の体験や考 え方と照らして考えを深めている。		
			相手のことを受け入れることができた経験などを、ノート等を書く。									
2	D	生命の尊さ	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	33	その思いを受け継いで	命を見つめる	じいちゃんとの限られた時間を大切に過ごす「ぼく」とお母さんの姿や、避けることのできない「死」と残された者の悲しみから、「生きていること」を見つめようとする心情を育てる。	「命を見つめる」ということについて考えてみましょう。			130	43
								①じいちゃんの命があと3か月だと知ったときの「ぼく」の気持ちはどうだったでしょう。				
								②「ぼく」はどんな思いで毎日自分のお弁当を持ってお見舞いに行ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③「じいちゃん」からの手紙を読んだ「ぼく」は、どのようなことを思ったでしょう。	多面的・多 角的	じいちゃんの死に向き合う「ぼく」の思いについて友達と話し合うことを通して、命の有限性や限りある命を大切にすることについて、考えを広げている。		
								みつめよう ④限られた時間の中でお互いを大切にすることについて考えましょう。	自己と つなげ る	限られた時間の中で生きていることの尊さや大切さについて、自分の体験や考え方と照らして、考えを深めている。		
			「まなび」 p. 42の短歌を読む。									
3	A	希望と勇氣、努力と強い意志	より高い目標を立て、希望と勇氣をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。	34	平和への祈りを舞踊にこめて	努力を重ねる	森下洋子さんの生き方に触れ、自分の夢に向かって努力しようとする態度を養う。	バレリーナ森下洋子さんについて見ていきましょう。			134	15
								①小学校6年生で、一人で東京に出てきた時、森下さんはどのような思いだったのでしょうか。				
								②祖母から森下さんはどのようなことを学んだのでしょうか。				
								かんがえよう ③今でもけいこを続けている森下さんの思いについて考えてみましょう。	多面的・多 角的	今でもけいこを続けている森下さんの思いについて友達と話し合い、自分の夢に向かって努力することについて、考えを広げている。		
								みつめよう ④努力するとはどういうことでしょうか。	自己と つなげ る	自分の体験や考え方と照らして、自分の夢に向かって努力する意義についての考えを深め、これから生かそうとしている。		
			自分がどんなことに向かって、どんな努力していきたいか、ノート等を書く。									
3	D	よりよく生きる喜び	よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることに。	35	マザー・テレサ	人々のために	マザー・テレサの生き方から、人間の強さや気高さについて考え、自分の目指す生き方、誇りある生き方に近付こうとする心情を育てる。	マザー・テレサについてどんなことを知っていますか。			138	49
								①マザー・テレサが一生を捧げようと決心したのはどのようなことでしょうか。				
								②「ありがとう」の言葉を残し、息を引き取る人々は、マザー・テレサのどのような思いに対して言ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③マザー・テレサの言う、「人がもって生まれてきた使命」について考えましょう。	多面的・多 角的	マザー・テレサの人々に対する姿について友達と話し合い、目指す生き方や誇りある生き方をしようとする在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう ④マザー・テレサの生き方を通して、誇りある生き方について考えてみましょう。	自己と つなげ る	目指す生き方や誇りある生き方をしようとする在り方について、自分の体験や考え方と照らして、考えを深めている。		
			「まなび」を使って振り返る。									